

令和4年度 鹿児島県中学校総合体育大会

空手道競技大会における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（案）

※¹ 本ガイドラインは、下記のガイドラインを参照し、作成しています。

「鹿児島県中学校体育連盟主催大会実施上の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」「(公財)全日本空手道連盟 感染拡大防止ガイドライン（大会用）」

※² 本ガイドラインは、今後の新型コロナウイルス感染症の状況等により、随時変更されることがあります。日付に注意されて、ご確認ください。

※³ 入手した個人情報は、目的外の使用を一切行わず、大会1か月経過後に責任をもって破棄します。

参加校関係者

1 大会前日まで

(1) 大会申し込みについて

- ① 学校長が参加を認めた選手・監督・外部コーチで大会参加の申込を行う。
- ② 監督・引率者は、事前に「鹿児島県中学校体育連盟主催大会実施上の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（以下県中体連ガイドライン）及び本ガイドラインを確認する。

鹿児島県中学校体育連盟ホームページから、トップページ下方にあるTOPICS内の「鹿児島県中学校体育連盟主催大会実施上の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」のバナーからお入りください。

必要書類は、ダウンロードしてください。

- ③ 監督・引率者は、大会に参加する選手とその保護者に対し、**同意書**（**県中体連ガイドライン別紙5**）を提出させる。
※ 保護者の押印が必要です。
- ④ 「同意書」は、学校で、大会終了後2週間保管する。

(2) 健康管理について

- ① 大会前後2週間である7月8日（金）から8月5日（金）まで、毎日以下の記録を行い、健康管理を徹底する。

「体調記録表」（県中体連ガイドライン別紙1）

「行動履歴書」（県中体連ガイドライン別紙4）

- ② 選手・応援者は、大会当日、大会前2週間分の「体調記録表」（別紙1）を引率者に提出する。引率者は、大会終了1か月程度、保管する。
- ③ 行動履歴書は、大会終了1か月程度、各自で保管する。
- ④ 引率者は、生徒及び自身の「体調記録表」（別紙1）の記録内容を、「**学校同行者体調記録表**」（**県中体連ガイドライン別紙2**）にまとめて記入し、大会当日の受付で提出する。応援者の分は、「**応援者大会当日体調記録表**」（**県ガイドライン別紙6**）にまとめ、大会当日の受付で提出する。

(3) 大会参加の見合わせについて

① 以下の場合は、大会参加を見合わせる。

- 体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛・味覚嗅覚の異常等）
- 同居家族や身近な人に感染が疑われている場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

② 参加申し込み後、7月19日（火）までに不参加が決定した場合、県専門部長に絡する。

西 香穂美（古仁屋中学校） TEL 0997-72-0076 FAX 0997-72-2755

③ 7月20日（水）以降の大会不参加の場合の連絡先は、抽選会後の連絡事項に記載する。

④ 大会当日、発熱や風邪等の症状が出た場合、引率者は保護者へ連絡し、速やかに帰宅させる。

2 大会当日

(1) 試合時の選手以外は、全員マスクを着用する。

ただし、熱中症等の健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外し、他者との間に十分な距離を保つ。

(2) 応援者について

① 応援者は、原則として参加生徒1人につき2名以内とする。

② 応援者は、登録選手の保護者・祖父母・兄弟姉妹（未就学児も含む）とする。学校に部活動がある場合、登録されていない部員を応援者に含めてもよいが、①の数は守ること。

③ 応援者の途中交代は認めない。

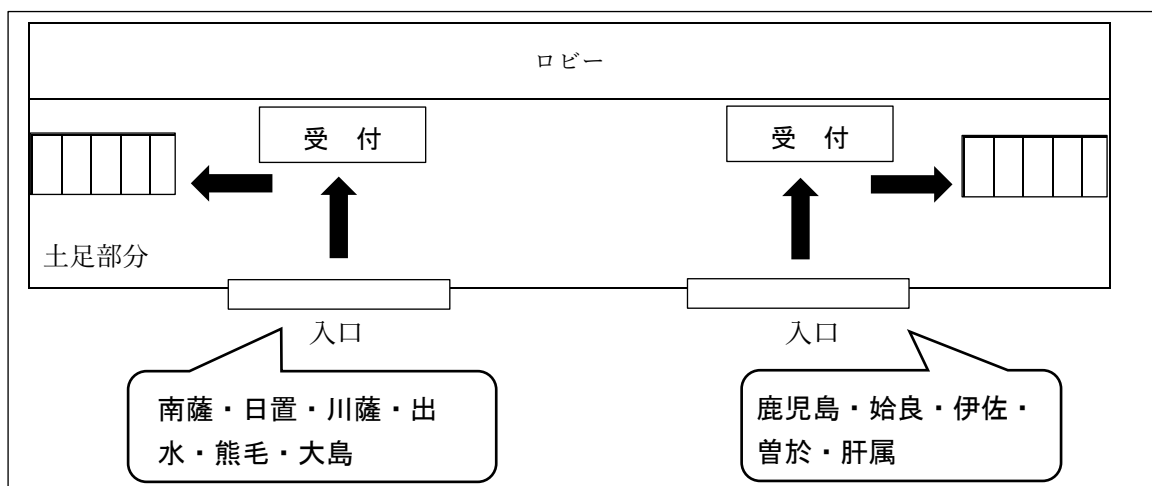
④ 検温を済ませた応援者にはリストバンドを配布する。応援者はリストバンドを装着すること。

(3) 会場への入場について

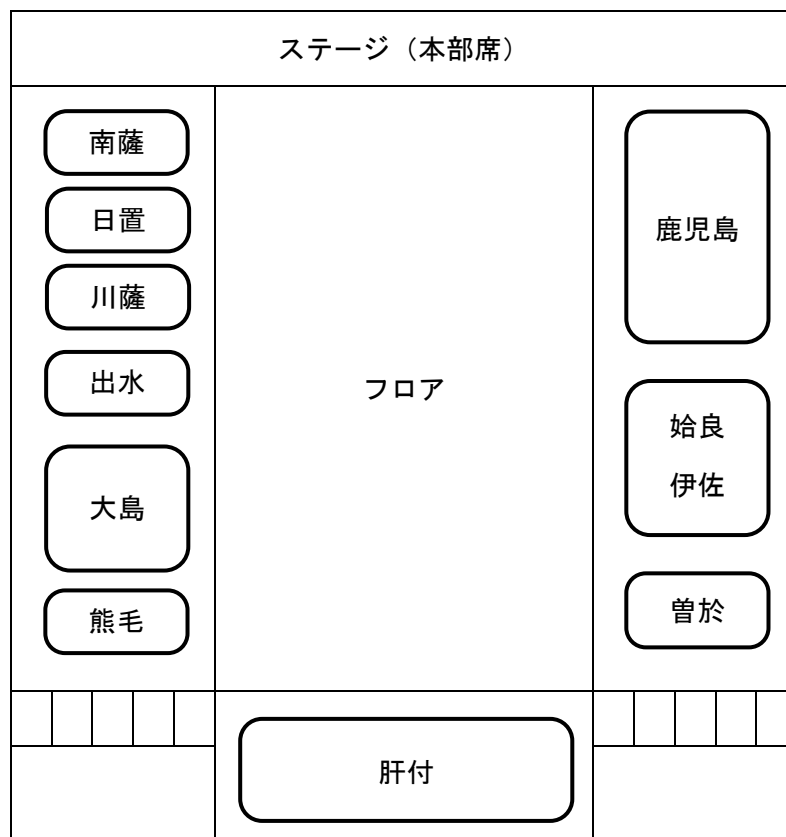
① 開場時間（8：30）までは、県総合体育館正面玄関前にて、チーム（監督・外部コーチ・選手・応援者）ごとに、十分間隔を取って待機する。

② 正面玄関から、チーム全員で入場し、受付をすませる。

※ 正面向かって左玄関…南薩・日置・川薩・出水・肝属・大島・熊毛
正面向かって右玄関…鹿児島・始良・伊佐・曾於・肝付



- ③ 受付で、「学校同行者体調記録表」（県中体連ガイドライン別紙2）を提出する。
- ※¹ 非接触による検温を実施する。
- ※² 入場の際は、全員手指消毒を行う。
- ※³ マスク非着用者と、発熱（37.5℃以上）の症状がある人は入場できない。
- ④ 令和3年度優勝校は、受付後、優勝旗を大会本部へ届ける。
- ⑤ 会場内では、決められた場所に待機し、席の移動や交換は行わない。「×」のついた席には座らない。



（4） 会場準備・後片付けについて

- ① 参加選手全員で、コート設営を行う。
- ② 後片付けは、組手競技終了後、全員で行う。
- ③ 作業時は、マスクを着用し、不必要な会話は控える。
- ④ 作業後は、手洗い・手指消毒を行う。

（5） 監督会議について

- ① 9：20より、ステージ前のフロアで行う。
- ② 十分な間隔（最低1メートル）を空けて集合する。

（6） 開閉会式・表彰式について

- ① 開会式・閉会式は行わない。
- ② 競技上の注意は、競技開始前に、審判長より場内アナウンスで行う。
- ③ 形競技・組手競技とも、選手整列後、審判長の開始の発声で競技を開始する。
- ④ 各種目決勝後に、コート内で表彰を行う。
- ⑤ 組手競技終了後、ステージ上で、学校総合の部のみ表彰を行う。

(7) 競技について

<形・組手共通>

- ① 以下の行為は自粛すること。
 - 握手，ハイタッチ，ハグ，円陣等
 - 選手同士の声を出しての応援，アドバイス
 - 会場内での試合後のミーティング・指導等。(会場外は可)
- ② フロア内への入場は，その競技に出場する選手，監督，外部コーチのみとする。
- ③ 試合場への入退場，試合の待機時はマスクを着用する。
 - ※¹ 試合時マスク着用の義務はない。
 - ※² コートサイドにマスクを置くための椅子を用意するので，各自，マスクを入れるためのジップロック等のチャック付きビニール袋かマスク入れを用意する。表面に学校名・氏名を明記すること。
- ④ 選手が待機・整列するときは，1メートル以上の間隔を空ける。
- ⑤ 競技中の気合い発声は可とする。
- ⑥ 競技後は，手指消毒剤で消毒を行う。
- ⑦ 敗退した選手（次の試合がない選手）は速やかに帰宅する。

<形>

- ① 形名の呼称は，競技規定どおり実施する。
- ② 団体形においては，選手同士の間隔を1メートル以上空ける。

<組手>

- ① メンホーには，メンホー用口元シールド（マウスシールド）を着用する。
- ② 試合中，メンホーあるいはマウスシールドが取れた場合は，試合をいったん停止し，コート内でのソーシャルディスタンスを保ったうえで，防具を装着し，試合を再開する。
- ③ 安全具の貸し借りはしない。

<応援>

- ① 応援は拍手のみとし，声を出しての応援はしないこと。

(7) その他

- ① 引率者等は，集合時から解散時まで選手の健康観察を徹底する。

※ 新型コロナウイルス感染症発生時は，大会中に，①誰と，②どれくらいの距離で，③何分話したか，④マスクを着用していたかなど，他人との接触状況を保健所等に報告する必要があるため，生徒や保護者の行動把握をお願いします。また，マスクを適切に着用することで，濃厚接触者へ該当する可能性を軽減させることができます。したがって，マスク着用の徹底にご協力ください。

- ② 大会を通じて，大きな声で会話をしない。不必要な会話は控える。
- ③ 手洗い，手指消毒を徹底する。各自，マイタオルを持参する。
- ④ タオルの共用，飲み物の回し飲みは禁止する。
- ⑤ 昼食時の飲食については，割り当てられた場所で行い，周囲の人となるべく距離を取って（1メートル以上）対面を避け，会話は控える。また，大皿での取り分けや回し飲みは行わない。

- ⑥ 熱中症のリスクが高まることが予測されるため、こまめな水分補給を心がける。
- ⑦ 乗用車等を利用し、チームでまとまって会場へ移動する際は、車内が密閉空間にならないよう、定期的に換気を行う。
- ⑧ 大会参加のため宿泊を伴う場合は、人込みを避け、不必要な外出を避ける。

3 大会終了後

(1) 競技終了後、速やかに帰宅させる。

(2) 大会終了後の健康管理について

- ① 大会終了後2週間を経過する8月5日(金)まで、「体調記録表」(別紙1)、「行動履歴書」(別紙4)を記入する。
- ② 大会終了後1か月程度(8月19日(金)まで)、各自保管する。

(3) 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症が発生した場合
専門部長へ、速やかに連絡する。

西 香穂美 (古仁屋中学校) TEL 0997-72-0076 FAX 0997-72-2755

審判・役員・補助員

1 大会前日まで

- (1) 大会前後2週間である7月8日(金)から、毎日以下の記録を行い、健康管理を徹底する。大会終了後、1か月後の8月19日(金)まで、各自保管する。

「体調記録表」(県中体連ガイドライン別紙1)

「行動履歴書」(県中体連ガイドライン別紙4)

- (2) 大会当日、「体調記録表」(別紙1)をもとに「来場者体調記録表」(県ガイドライン別紙3)を記入し、受付で提出する。

- (3) 以下の事項に該当する場合、自主的な参加の見合わせを検討する。

- 体調がよくない場合(発熱・咳・咽頭痛・味覚嗅覚の異常等)
- 同居家族や身近な人に感染が疑われている場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

- (4) 参加できない場合、県専門部長に連絡する。

西 香穂美(古仁屋中学校) TEL 0997-72-0076 FAX 0997-72-2755

2 大会当日

- (1) 競技前

- ① 受付で、「来場者体調記録表」(県ガイドライン別紙3)を提出する。

※¹ 非接触による検温を実施する。

※² 入場の際は、全員手指消毒を行う。

※³ マスク非着用者と、発熱(37.5℃以上)の症状がある人は入場できない。

- ② 会場内では、マスクを着用する。

- ③ 審判会議・役員打ち合わせは、8:50より、ステージ前のフロアで、十分な間隔(最低1メートル)を空けて集合する。

- (2) 競技中

<形・組手共通>

- ① マスクを着用する。

- ② 待機・整列するときは、1メートル以上の間隔を空ける。

- ③ 競技中の気合い発声は可とする。

- ④ コートの補助員席に手指消毒剤を設置し、こまめな手指消毒を行う。

- ⑤ 敗退した選手(次の試合がない選手)は速やかに2階応援席に移動するよう促し、コート周りに残さない。

<形>

- ① 審判員の席は、間隔を1メートル空ける。

- ② 審判員席は、選手が一番前に来たところで気合いを出す位置から2メートル離す。

- ③ 形名の呼称は、競技規定どおり実施する。

④ 得点板・旗は、できるだけ最初に持ったものを競技終了まで使用する。

< 組手 >

- ① 主審もマスクを着用するため、団体戦は1試合ずつのローテーション、個人戦は2試合でローテーションする。
- ② 主審の発声は、従来より抑えること。
- ③ 安全具チェックの際、メンホーに、メンホー用口元シールド（マウスシールド）が装着してあるか、確認する。
- ④ 試合中、メンホーあるいはマウスシールドが取れた場合は、試合をいったん停止し、コート内でのソーシャルディスタンスを保ったうえで、防具を装着し、試合を再開する。
- ⑤ 旗は、できるだけ最初に持ったものを競技終了まで使用する。

(3) 開閉会式・表彰式

- ① 開会式・閉会式は行わない。
- ② 競技上の注意は、競技開始前に、審判長より場内アナウンスで行う。
- ③ 形競技・組手競技とも、選手整列後、審判長の開始の発声で競技を開始する。
- ④ 各種目決勝後に、コート内で表彰を行う。
- ⑤ 組手競技終了後、ステージ上で、学校総合の部のみ表彰式を行う。

(4) その他

- ① 大会を通じて、大きな声で会話をしない。不必要な会話は控える。
- ② 手洗い、手指消毒を徹底する。各自、マイタオルを持参する。
- ③ 熱中症のリスクが高まることが予測されるため、こまめな水分補給を心がける。

3 大会終了後

(1) 大会終了1か月後の8月19日（金）まで、以下の記録は、各自保管する。

「体調記録表」（県中体連ガイドライン別紙1）
「行動履歴書」（県中体連ガイドライン別紙4）

(2) 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症が発生した場合専門部長へ、速やかに連絡する。

西 香穂美（古仁屋中学校） TEL 0997-72-0076 FAX 0997-72-2755